

岩手県立高田高等学校 広報



令和6年度第6号

八重の汐

技訓
至誠
錬磨
創造

文責：副校長 田村崇司

ノーマライゼーション

講演会

ノーマライゼーションとは、障がい者や高齢者、人種や国籍等を特別視せず、健全者を含めた誰もが同等に生活できる社会を目指すものです。ここ陸前高田市でも「ノーマライゼーション」という言葉の知らないまちづくりを進めています。

九月十七日(火)、一年生一三名が、陸前高田市社会福祉協議会の方から、差別や排除のない社会の構築のために、高校生にできることは何かという講話と、実際に高齢者疑似体験として、「見えづらい」「聞こえづらい」「動きづらい」の三つの体験を行いました。



第二回避難訓練

九月十八日(水)、避難訓練が行われました。今年度二回目の避難訓練では、普通科、海洋システム科に分かれ内容を別に行われました。

○普通科

「演習を通じた防災意識の向上」として災害時に活用できる防災に必要な実技の訓練を行いました。

自衛隊から四名の方を講師に迎え、もしもの時に役立つロープワークや要救助者の搬送方法等を学びました。



○海洋システム科

海洋実習中に大きな地震が発生し、津波が発生するという状況を想定し避難訓練を行いました。

海洋システム科の生徒は普段から広田町六ヶ浦の海域で実習を行っており、東日本大震災以降、海上からの津波に対する避難訓練を行ってきました。まず最初に港内にある一次避難場所に避難し、その後、大きな津波が来るという想定で、港から離れた六ヶ浦地区東高台を目指して全員で避難しました。避難完了まで約7分という短時間で終わることができました。



海洋システム科 海の実習紹介

○ダイビング実習

海洋システム科三年のダイビング選択者は、十一月に行われるダイビングCカード取得(沖縄潜水実習)に向け、海洋での実習を行っています。

ダイビングの技術習得はもろんのこと、海洋環境や海洋生物の調査を兼ねて実施しています。卒業後は潜水関連企業に就職する生徒も多数います。



○シーカヤック実習

海洋システム科二年生が実習でシーカヤックに挑戦しました。シーカヤックは海に親しむ海洋レジャーとしての一面もありますが、その他に船の免許を持つていない生徒から見れば、簡単に海の調査ができる優れた船になりました。転覆に注意し、魚の群れ等を観察できます。



教室の外での実習となりますので、なかなか皆さんに見てもらえる機会がないのが残念ですが、楽しみながら、海の世界や生物について学習しています。十月には、実習船でイカ釣りに行きます。船上で食べる新鮮なイカの味は格別なんですよ。



本校の公式ホームページにアクセスするQRコード



note における本校のページにアクセスするQRコード